

Topic news

町長×中学生 ～タウンミーティング～

▼12月19日、町長と中学生（生徒会執行部と各学年の代表）のタウンミーティングが開催されました。中学生の視点で、例えば、コンビニの誘致、お年寄りと交流できるカフェ、異学年交流会など率直に考えを述べ、町長がそれに耳を傾けました。



▼町の将来を担う若者たちは力強く、頼もしさを感じました。

園児×小学生 ～架け橋交流会～

▼12月6日、園児と小学生の交流会が小学校で行われました。小学生が作った手作りおもちゃを使って園児たちが遊び、小学生が教えたり、自分の作った反省をしたりして、学びに変えていきます。▼下市町は一貫教育に力を入れており、こども園から中学校まで、段差なくつながることを今後も大切に考えていきます。



吉野さん×中学生 ～MVの可能性～

▼閉校後の中学校舎を使って「集学校」という新しい事業を展開するリングロー(株)。中学生に実施していただいた、アバターを使ってメタバース(MV・仮想空間)の可能性を実感する授業がとても好評です。12月9日、2回目の授業を、担当の吉野さんを講師に実施しました。▼下市のICT化に中学生も期待しています。未来を創る仲間としてよろしくお願いします。



学校×関係の皆様 ～通学路点検～

▼4月から通学路も変わります。そのため、11月29日に通学路安全点検を行いました。小・中学校、吉野署、吉野土木、町担当課、県教委、町教委が合同で、実際に歩いて点検しました。▼概ね安全な通学路でしたが、この点検で気になった点は速やかに対応し、開校につなげます。安全は何より大切な指標です。



「菊田コレクション」⑩ 下市学の系譜 ～文化講演会～

先日、大淀町の学芸員である松田度氏をお招きして文化講演会を開催しました。「下市学の系譜」と題し下市の歴史やそれに関わる人物の話など大変興味深い講演でした。「大和下市史」の編纂に携わった人々のお話もありました。花岡大学、前登志夫、宮坂敏和といった作家・歌人・研究者の方々、さらに菊田仁郎、稲田唯顕、武田英昭、安田良兼、吉川藤兵衛といった著名な郷土史家が登場しました。

これほどに故郷を深く愛し研究し続けた人々が下市周辺にいることを改めて知りました。「未来の下市町をになう次世代に、どんなバトンをわたせるのか。私たちに求められている、とても大きな課題と言えます。」松田氏のこの言葉に教育の役割を改めて考え直しました。

令和4年度 第25回 文化講演会
下市学の系譜
～ふるさとを見直すために～

下市にコンパスの軸をすえてみる――
郷土史の原点である「大和下市史」(吉野風土記)から、
郷土史家たちのメッセージを伝え、これからの下市学を考える...

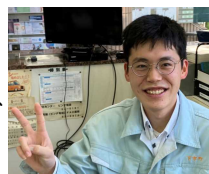
講師 松田 度氏(大淀町学芸員)
大淀町教育委員会事務局 文化振興課

日時: 令和4年 11月20日(日)
時間: 13時開場 13時30分開演 15時終演予定
会場: 下市観光文化センター 2階研修室

料金: 入場無料(先着30名・要申し込み)
申込先: 下市観光文化センター
TEL: 0747-52-1711 FAX: 0747-52-5159
E-mail: kyoi@town.shimoichi.nara.jp

主催: 下市町文化連盟 / 下市町教育委員会

▼下市町教委の公務員ランナー杉本和法(24)主事補が、12月11日の奈良マラソンで9位になりました。▼タイムは、2時間29分56秒でした。大学時代から陸上を始め、マラソン2回目での記録です。▼現在は社会体育の担当なので長距離走のアドバイス希望の方はぜひ本人まで。



ご意見・お問い合わせは…
下市町教育委員会事務局
☎ 0747-52-1711
FAX 0747-52-5159
✉ kyoi@town.shimoichi.nara.jp